

「GISで小学生を笑顔に」プロジェクト

子どもの未来を広げたい！

Kids smile project by GIS

坂井市役所 学校教育課

北岡 武

キーワード

GIS (ICT) 教育・地理院地図・古地図・空中写真・地域創生・
人口減少対策・「主体的・対話的で深い学び」



小学生が「主体的・対話的で深い学び」を行うために、GIS をどのように活用できるか？ということに焦点をあてて、小学校の先生方にご協力をいただきながら、このプロジェクトを進めてきました。

GISで旅に出よう

位置や場所を表現するために、緯度経度が用いられていることについて、社会科で学習した地域や場所の緯度経度を GIS に入力、画面表示する体験で、より深く認識できました。また、北海道(十勝地方)の畑を同じ縮尺の自分たちの町と比較表示して、その大きさを実感できました。

また、GPS と GIS の技術を組み合わせでカーナビが構築されていることや、この技術を応用することで、身近な生活のどんなことに役立てることができるのかを考えてみました。



GISで修学旅行に行こう！

京都市内の修学旅行で訪問しそうな神社仏閣をプロットしたサイトで調べ学習し、訪問したいところを探しながら、各施設の位置関係を学習しました(どこどこが近い、歩いて移動できる等)。自分が訪問したい場所について調べることで、それについて、より興味を持ち、より自主的な学びができました。また、他の児童と、どこに行くかを決める際に、この授業で興味を持った場所について、意見を語ったり、他の児童の意見を聞いたりすることで対話的な学習ができました。さらに、実際に訪れることで、より深い学びができたことと思います。



GIS と GPS の組み合わせで自分の身近な暮らしで役立てることを想像し、GIS をツールとして子ども達の未来の広がり貢献する取り組みを行っています。

地図や地域のことを学習するだけでなく、児童自らがGISを操作することで、予算"0"(ゼロ)で、ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」に挑戦しています。